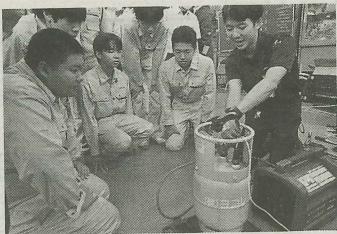


2024年(令和6年)7月17日(水曜日)

藤沢工科高で 出前授業実施

神空衛



神奈川県空調衛生工業会(神空衛・有井清会長)
は11日、神奈川県立藤沢工科高等学校の生徒を対象に出前授業を実施した。同校から総合技術科住環境系の3年生30人が出席し、施工管理の仕事についての説明や実習授業などを行った。

藤沢工科高で
出前授業実施

神空衛

参加、神空衛からは鈴野和重専務理事、ヨコレイの大貫敏夫部長ら6人が出席し、施工管理の仕事についての説明や実習授業などを行った。

同校は県内で唯一機械設備系の学科がある高校

で、神空衛の出前授業は昨年に続いて2回目。この他会員会社8社が同校の2年生33人をインターングで受け入れる活動なども行っている。

今回の出前授業では、ヨコレイの笠野泰介主任が施工管理の仕事内容や資格の種類の他、実際の現場状況を例に挙げながら苦労した点、工夫した

点について講義、水流大輔氏がエアコンの冷媒の仕組みについて説明した。その後、フロン回収やフレア加工の実習体験を行った(写真)。

鈴野専務は「業界のことを少しでも知つてもらえる貴重な機会でもあるため、これからも少しずつ形を変えながら出前授業を続けていきたい」と述べた。